

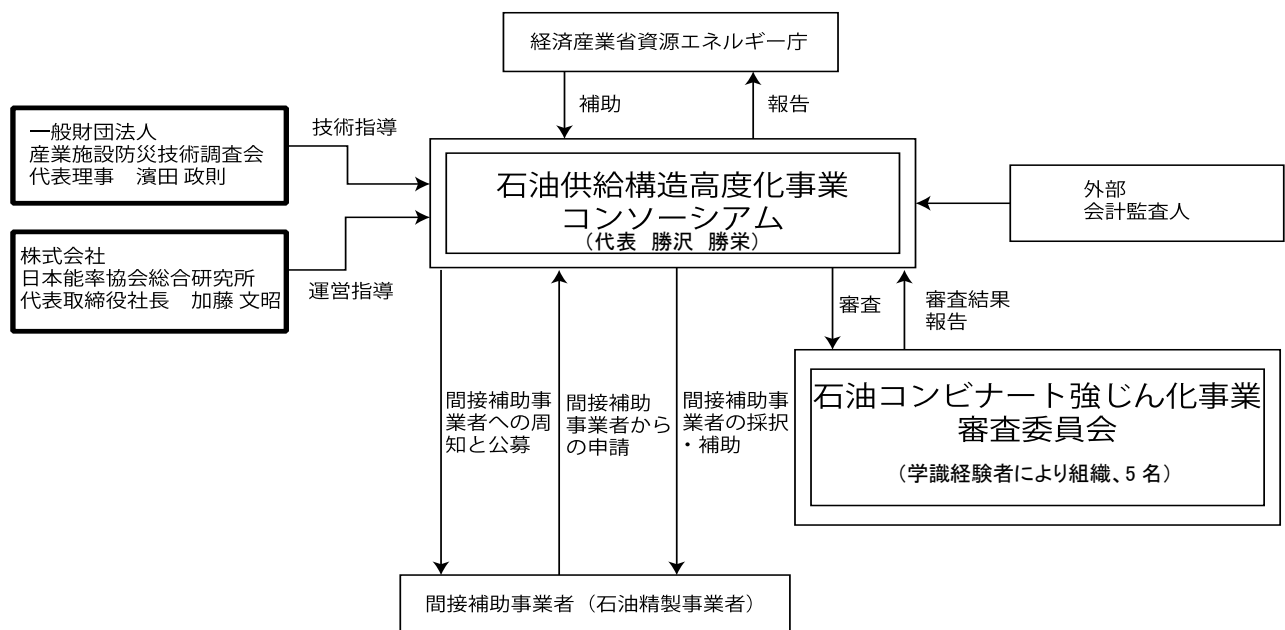
今般、一般財団法人産業施設防災技術調査会と株式会社日本能率協会総合研究所は「石油供給構造高度化事業コンソーシアム, Consortium for Resilient Oil Supply System : CROS」を設立し、経済産業省資源エネルギー庁による「石油コンビナート事業再編・強じん化等推進事業」のうち「石油供給インフラ強じん化事業」の補助事業を受託いたしました。

本事業は、石油精製事業者より、事業所施設・設備強じん化事業の申請を受け、事業の妥当性、適切性を判断し、国による強靱化のための補助金(強靱化総額事業費の 2/3)を交付することを目的としております。年度毎の総予算は、補正予算も含め約 150 億円にも達する大型国家プロジェクトであります。

産業施設防災技術調査会の設立の目標の一つは、臨海部の産業施設の強靱化推進に貢献することにあります。本プロジェクトの受注を契機として、産業施設防災技術調査会の社会的役割が一段と重くなるものと考えております。関係者の皆様による調査会への一層の御支援とご協力をお願いする次第です。

本事業を執行するため、コンソーシアムは「石油コンビナート強じん化事業審査委員会」を設置し、学術・技術および経済的効果の観点より、申請事業の妥当性・適切性を審議することと致しました。

事業実施体制(コンソーシアムの設立)



石油コンビナート強じん化事業審査委員会

- 委員長 石原 研而 (東京大学名誉教授)
- 委員 鈴木 浩平 (首都大学東京名誉教授)
- 委員 齋藤 邦夫 (中央大学教授)
- 委員 藤田 聡 (東京電機大学教授)
- 委員 清野 純史 (京都大学教授)

本事業への申請については下記の「石油供給構造高度化事業コンソーシアム」のホームページを御覧下さい。

<http://www.cros.gr.jp/>